

秋田県立大学

『森林科学セミナー』のご案内

秋田県立大学 森林科学研究室では、月に一度『森林科学セミナー』を行っています。大学内外の方を講師としてお招きし、様々なトピックスについて興味深いお話をさせていただき、多数の参加者の方々と共に議論を重ねたいと思います。

今回は、佐賀大学農学部 准教授 徳田 誠さん から、

「陸生節足動物の体内に存在する植物ホルモン

：植食性・ゴール形成性の進化および植食性昆虫による寄主植物操作との関連

をテーマにお話しさせていただきます。

「森」・「自然」に興味のある方ならどなたでも参加でき、自由に議論できる場にしたいと考えております。多数の方のご参加をお待ちしています。

9月19日(木) 17:00-18:30

※通常と開催時間が異なります。ご注意ください。

「陸生節足動物の体内に存在する植物ホルモン：植食性・ゴール形成性の進化および植食性昆虫による寄主植物操作との関連」

場所：秋田県立大学 学科棟Ⅱ 中講義室1 (E126教室)

演者：徳田 誠 (佐賀大学農学部 准教授)

近年の研究から、様々な昆虫が体内でオーキシンを合成する能力があることが明らかになってきており、昆虫における植物ホルモン合成能の獲得とゴール形成性や植食性との関連について注目が高まっている。本研究では、様々な陸生節足動物におけるオーキシンの内量を分析した。その結果、オーキシンは分析したすべての目において確認され、サイトカイニンは一部の分類群でのみ検出された。食性や高次分類群と植物ホルモン内生量の関係を比較した所、オーキシンでは顕著な関連が見られなかったが、サイトカイニンに関しては、植食性やゴール形成性の分類群で増加する傾向が認められた。以上より、サイトカイニン合成能の獲得が植食性やゴール形成性の進化に関連している可能性が考えられる。これらの知見に加え、カメムシの吸汁によるダイズやツルマメの形質変化の事例など、植食性昆虫による寄主操作の事例を紹介する。

参加自由：来聴大歓迎！（事前申し込み不要：参加無料）

問い合わせ先：秋田県立大学 生物環境科学科 森林科学研究室

〒010-0195 秋田市下新城中野

TEL：018-872-1618(坂田) -1608(星崎) -1619(蒔田)

FAX：018-872-1677

E-mail：sakata@akita-pu.ac.jp

<http://www.akita-pu.ac.jp/bioresource/dbe/forest/>

